

## Jアラート(全国瞬時警報システム)が発信された場合の対応

### 【Jアラートとは】

弾道ミサイル情報・津波警報・緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を国から送信し、市町村防災行政無線等を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達するシステム。

### 【札幌市の場合】

防災行政無線、携帯電話へのエリアメールや緊急速報メール、テレビ・ラジオ等のニュース速報となる。

### ◇弾道ミサイルが落下する可能性がある場合の行動

発射から極めて短時間で着弾することを想定し、居場所により以下の行動をとる。

居場所	とるべき行動
登校前、下校後の 家にいる場合 (職員の出勤前 も同様)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ テレビやラジオなどの緊急放送で安全が確認されるまで（Jアラートで通過確認され、着水したなど）各家庭の判断で登校を控える。</li><li>・ 安全確認されたら通学路を通り、安全に注意しながら登校する。途中で不審物が、あった場合は直ちに警察に通報する。</li></ul>
屋外にいる場合	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 近くの建物や地下などに避難する。（青少年を見守る店など）</li><li>・ 近くに適切な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。（特に耳・目を守る。）</li><li>・ 登校（下校）途中なら、家か学校の近い方に避難する。</li></ul>
屋内にいる場合	<ul style="list-style-type: none"><li>・ できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。</li><li>・ 教室においては、ワークスペース壁側へ移動する。</li></ul>

### ミサイルが着弾した場合の行動

- ・ 近くにミサイルが着弾し、屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難する。
- ・ 屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。